

東京地理教育研究会 2023 年 10 月例会のご案内

テーマは郊外住宅地・学園町・成城学園の形成と変貌、課題。関東大震災後、新宿区から砧村大字喜多見字東野原（現、世田谷区成城学園）の自然豊かな地に学園主導で学園・まちづくりが行われました。

街ができ現世代は 3 代目、街の創成期は学園関係者が多かったが減少、当時の考え方が継承されず、住宅地の細分化、景観保全等多くの問題を抱えています。住宅の多くは成城自治会（法人格）会員、自治会は住宅地の住環境維持のため「まちづくり憲章」を作り、アメニティ維持に努めています。街の主体的まちづくりのモデルではないかと思えます。この街には「世田谷トラストまちづくり」に登録された建造物、樹木等が数多くあります。以上を踏まえ、自然が残っている成城学園校地、野川、緑の多い住宅地（旧山田邸、旧猪俣邸等）、国分寺崖線、富士見橋等を観察します。

- | | |
|-------|---|
| • 日時 | 2023 年 10 月 14 日（土） |
| • 集合 | 午後 2 時 |
| • 場所 | 小田急線成城学園前駅中央改札口（改札口は二箇所あり
西口改札口ではなく新宿より） |
| • 解散 | 小田急線成城学園前駅西口 |
| • 案内 | 赤坂暢穂さん |
| • 参加費 | 500 円 |